


# 自主的環境保全活動の取り組み状況

(事業所名) ネスレ日本(株) 姫路工場


## 1 環境保全活動に関する方針等

### 1-1 環境保全活動に関する方針

- ・ ネスレ日本グループの持続可能な環境方針



**Eco Caring**



**Nestlé**  
Good Food, Good Life

### ネスレ日本グループの持続可能な環境方針

**基本理念**

世界をリードする栄養・健康・ウェルネス企業として、私たちは、ステークホルダーと社会全体のために、長期的に価値を創造し続ける必要があると考えます。この考え方を共通価値の創造(CSV)と呼びます。CSV実現のための前提条件として、私たちは、関連する全ての法的要求事項およびネスレの経営に関する諸原則を適用し、持続可能な発展の原則をネスレの活動、ブランドおよび製品に織り込みます。

**私たちのコミットメント**

水はますます不足し、天然資源は制約され、生物多様性が失われていく環境において、正しい選択をすることが、未来を守る鍵となります。これらすべて、増加する人口に対する食料供給とネスレの発展に重大な影響を与えます。さらに、気候変動によって、地球の環境問題は悪化するでしょう。したがって、私たちは次のことを約束します。

- 1) 環境に関する法規と社内要求事項を完全に順守します。
- 2) 国際規格 ISO14001 に準拠するネスレ環境マネジメントシステム(NEMS)を通じて、ネスレの活動、製品とサービスの環境パフォーマンスを継続的に改善し、環境汚染を予防します。
- 3) 新製品開発と製品改良において、環境影響の評価と環境負荷の最適化を行いません。
- 4) ネスレサプライヤー規約を順守し、環境パフォーマンスの継続的な改善を実践するサプライヤーからの原料、包装資材、その他製品とサービスの責任ある調達をします。
- 5) 第三者による環境監査、検証および認証を実践します。
- 6) 製品と活動・サービスに関する環境情報を、科学的根拠に基づき、正確で、意味のある、対話をします。
- 7) 環境活動を推進していくために、行政、科学者、顧客、ビジネスパートナー、市民団体および地域社会を含むステークホルダーと長期的なパートナーシップを築きます。
- 8) 社員に対して、環境意識向上の教育訓練や効果的な対話を実施し、環境改善への取り組みを推奨します。

これらのコミットメントによりネスレ製品が、おいしくて健康的なだけでなく、バリューチェーンを通して環境により配慮した製品を提供していきます。

**行動指針**

私たちは農場から消費者、さらにその先まで、私たちのパートナーを巻き込んだプロダクト・ライフサイクル・アプローチを採用します。私たちの事業分野である食品・飲料特有のものとして、水資源の保全、天然資源の有効活用、生物多様性の保全、大気汚染物質削減、気候変動への適応と廃棄物ゼロに重点を置き、次のように優先分野を定めました。

- 1) 研究開発: 製品開発の段階から環境影響を考慮し、最適化を図ります。
- 2) 原材料調達: 原材料を可能な限り生産者より調達し、外部監査を取り入れた責任ある調達プログラムにより、環境コンプライアンスと環境持続可能性を確実にします。
- 3) 製造: 長期保存のきかない原材料を、消費者にとって安全で付加価値のある食品にするために、必要な全てのプロセスを通して環境負荷を削減します。
- 4) 包装: 製品に使用する包装材料の重量及び容積を最適化します。また包装材料のリサイクルに取り組みます。
- 5) 流通: 工場からお客様までの流通において、輸送・保管効率と環境パフォーマンスを継続的に改善します。
- 6) マーケティング および消費者コミュニケーション: 製品の環境パフォーマンスを適切に情報提供することにより、お客様との信頼関係を強固にしていきます。
- 7) 広報: CSV 活動、環境活動と環境パフォーマンスについて適切に情報発信します。
- 8) 人事: この環境方針を全社員に周知し、環境保護に対して全社員が責任ある行動を取れるように教育します。

2015年11月1日

**高岡 浩三**  
CEO ネスレ日本グループ

・姫路工場の工場運営に関する基本方針・環境に関する行動指針

姫路工場の工場運営に関する基本方針

MOE活動を機軸とし、共通の目標に向けて毎日の仕事に主体性と誇りを持つことのできる人材集団を目指し、感動と達成感の得られる工場を作り上げます。  
安全を保証できる職場で、高品質の製品を市場の要求に合わせてタイムリーに供給します。  
ゼロロスを達成し、効率的な製造を継続的に追い求めることで競争力を高めます。  
社内外のルール/法規を全員で遵守し、お客様に信頼される工場を作り上げます。  
変化するお客様ニーズに対応するため、改善及び革新の意識を持ちイノベーションを推進します。

環境に関する行動指針

「活用する資源とそのロスの削減により、地球環境への負荷を低減しよう」をスローガンに、ネスレ姫路工場として、環境の継続的な改善を実施していきます。また、全社的に取り組んでいるMOE (Nextlé's Continuous Excellence) を機軸としてゼロロスを目指し、積極的かつ体系的に改善活動を進め、全員参加で取り組めます。

全ての法的要求事項及びネスレの経営に関する諸原則を適用し、「共通価値の創造(CSV)」の実現、「持続可能な発展」を求めていきます。

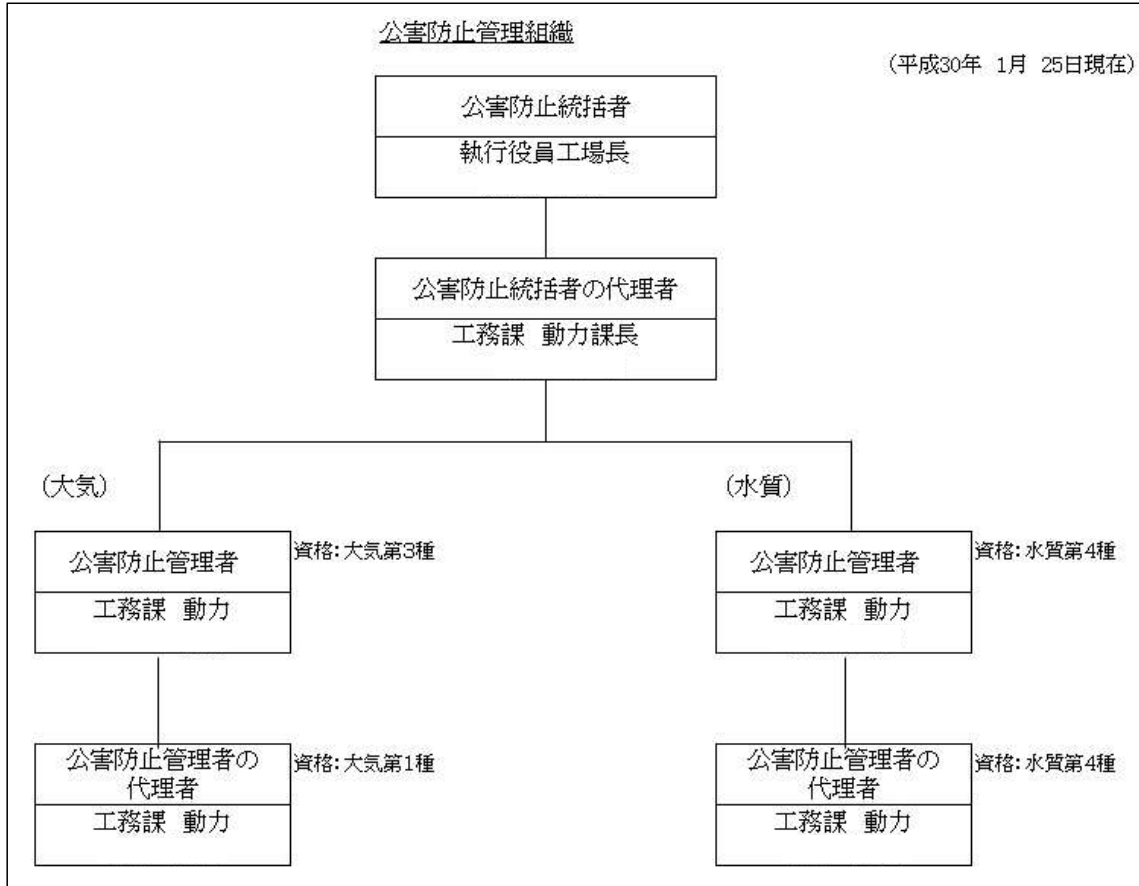
1. 世界首長のレギュラー・ソリュブルコーヒー製造工場として、事業活動に伴う環境側面を適正評価し、環境関連の法律、規制、協定、ネスレ内部規定を遵守します。特に法令及びネスレ内部規定に記された諸管理項目については、定期的かつ効率的な順守監視システムを確立・運用し、その報告された測定結果に基づいて、汚染の予防、並びに環境負荷をさらに低減するための対策・改善を策定、実施していきます。
2. 環境側面への影響評価により、毎年工場及び部門毎の環境目標を定め、積極的な環境保全活動と定期的な見直しを行い、システムの充実とパフォーマンスの継続的な向上を図っていきます。
3. 環境保全活動を推進するため、工場内の全ての組織及び社員が活動できる環境管理組織を充実し、全社員への環境教育を積極的に展開していきます。また、社員が各々の分野で積極的に環境保全活動に取り組めるように、MOE活動に代表される改善活動と関連付け、人材を育成していきます。
4. 姫路工場が環境に与える影響のうち、特に以下の項目については優先的にその活動を推進していきます。
  - 1) コージェネレーションプラントと流動床ボイラー及びその付属機器の省効活用及び黒油化に加え、全ての設備での漏れ、不良箇所の燃減を推進し、エネルギー使用量及び6H6排出量の削減を図っていきます。
  - 2) 天然資源の保全のため、水の使用量・包材の使用量・緑の使用量の削減に努力していきます。
  - 3) 廃棄物のリデュース・リユース・リサイクルに英知を結集し、分別を徹底して廃棄物を削減します。
  - 4) 環境内部監査を効率的に実施し、自主管理と適切な対応によるネスレ環境マネジメント

システムの維持向上に努めます。

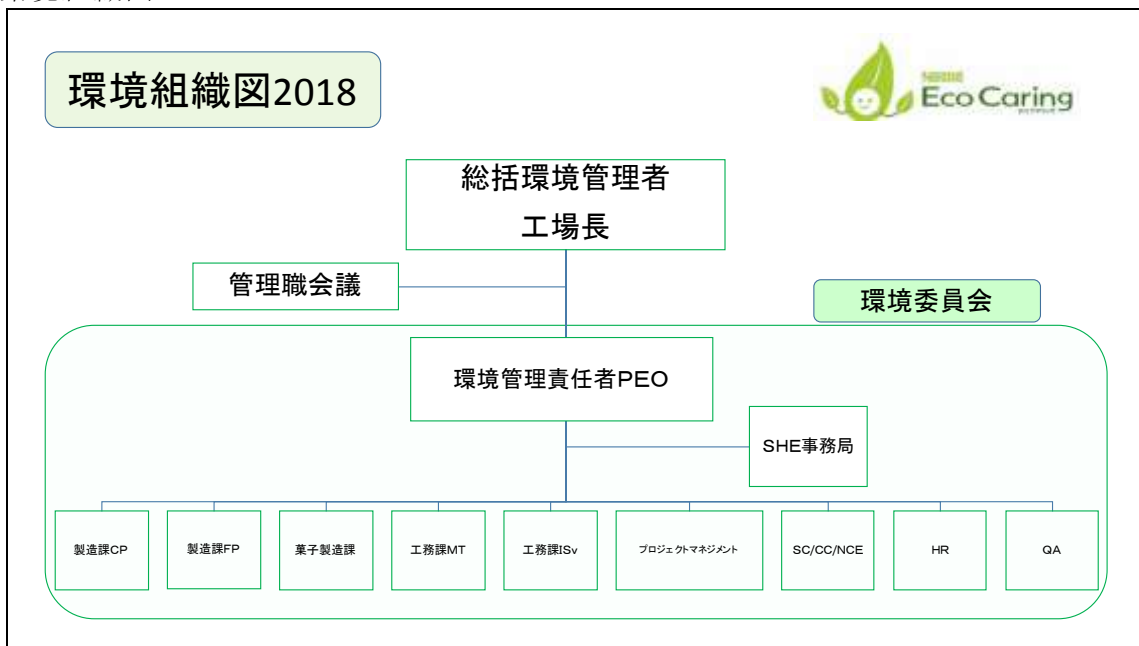
- 5) 環境教育・啓蒙活動等を計画的に推進し、全社員へ環境方針等の理解と意識の高揚を図るとともに、委託業者や契約業者等の外部協力者へも環境方針を周知し、理解と協力を要請していきます。
- 6) 環境方針を、姫路工場の環境活動の紹介として官庁関係・地域住民にも公表します。
- 7) 地域コミュニケーションの一環として、公的機関及び近隣コミュニケーションとも連携し、姫路工場の環境CSV(共通価値の創造)活動、特に水環境保全に係る環境教育支援を推進していきます。

1-2 環境保全活動に関する組織体制

・公害防止管理組織



・環境組織図



## 2 環境保全活動の実施状況等

項目	取組結果	今後の取組計画
エネルギー対策 (地球温暖化対策)	省エネルギー設備導入、高効率モーターへの転換、スチームトラップ診断、漏れ箇所修理、大型冷凍機の計画停止等の活動により、結果、  エネルギー使用量(原単位) 約3.0%削減	エネルギー使用量(原単位)の削減 昨年対比2.5%減
環境マネジメントシステム	ISO14001の維持審査及び2015年度版への移行審査の実施・合格  審査日：2018年5月29日～6月1日	環境マネジメントシステムの継続的改善
地域社会活動への参加	近隣小学校の環境教育「ため池教室」への支援活動  近隣小学校へのプロジェクトWET(環境教育プログラム)、および環境施設の工場見学	地域の環境保全活動・環境教育啓蒙活動を積極的に支援する